

## <九州> 鹿児島工業高等専門学校

\*\*\*\*\*断り\*\*\*\*\*

図や一部文章は当該高専 HP 及び当該高専が作成する資料より引用

鹿児島工業高等専門学校 HP : <https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>

学校要覧 :

<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/kousen/wp-content/uploads/2014/06/1030c7f1178819b7bf73610239d6c715.pdf>

\*\*\*\*\*

\*アクセス(図は鹿児島高専 HP より引用)

〒899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝 1460-1

### ●アクセス Access

#### <車で> By Car

鹿児島市内から.....約50分

From Kagoshima city .....50min

鹿児島空港から.....約25分

From Kagoshima Airport.....25min

東九州自動車道 隼人東ICから.....約10分

From Hayato-higashi IC(Hayato Road).....10min

#### <JRで> By Train (JR)

鹿児島中央駅から隼人駅.....約40分

From Kagoshima-chuo Sta. to Hayato Sta. ....40min

都城駅から隼人駅.....約50分

From Miyakonojo Sta. to Hayato Sta. ....50min

#### <バスで> By Bus

隼人駅から鹿児島高専.....6分

From Hayato Sta. to Kagoshima College.....6min

鹿児島中央駅前から隼人中前または浜之市本町.....約1時間

From Kagoshima chuo Sta. to Hayato JHS or Hamanoichi-honmachi ....1 hour

#### <徒歩で> On Foot

隼人駅.....約25分(2km)

From Hayato Sta. ....25min(2km)

隼人中前バス停.....約5分

From Hayato JHS Bus stop .....5min

浜之市本町バス停.....約8分

From Hamanoichi-honmachi Bus stop.....8min



図1 アクセスマップ

## \*特色

- ・昭和 38 年創立
- ・本科は機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科、都市環境デザイン工学科の 5 学科
- ・専攻科は機械・電子システム工学専攻、電気情報システム工学専攻、建設工学専攻の 3 専攻

## \*教育目標・教育理念(一部文章は鹿児島高専 HP より引用)

### 教育理念

#### I.目的

準学士課程は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。

専攻科は、準学士課程における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する人材を育成することを目的とする。

#### II.教育理念

1. 幅広い人間性を培い、豊かな未来を創造しうる開発型技術者を育成する。
2. 教育内容を学術の進展に対応させるため、また、実践的技術の発展のため、必要な研究を行う。

#### III.教育理念を達成するための 3 つの目標

1. 国際性を持った教養豊かな人間を育て、個性的で創造性に富んだ開発型技術者を育成する。
2. 教育・研究活動の高度化・活性化を図る。
3. 地域との交流を推進し、教育・研究成果を地域に還元するとともに、国際交流を推進する。

### 学習到達目標

(準学士課程)

#### 1.人類の未来と自然との共存をデザインする技術者

- 1-a 現代社会を生きるための基礎知識を身につけ、社会の様々な事柄に関心を持つことができる。
- 1-b 様々な課題に取り組み、技術と社会との関連に関心を持つことができる。

#### 2.グローバルに活躍する技術者

- 2-a 日本語の文章の内容を正確に読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。
- 2-b 英語の基本的な内容を正確に理解し、自分の意図を英語で伝えることができる。

#### 3.創造力豊かな開発型技術者

- 3-a 専門知識を修得する上で必要とされる数学、物理、化学など自然科学の知識を修得し、それらを継続的に学習することができる。
- 3-b コンピュータやその周辺機器を利用して文書作成ができ、ネットワークを通して、有用な情報を取得することができる。
- 3-c 専門分野の学習や工学実験等を通して、専門分野の基礎的な知識を修得することができる。
- 3-d ものづくりと自主的継続的な学習を通して、創造性を養い専門分野の知識を応用することができる。

#### **4.相手の立場に立ってものを考える技術者**

- 4-a 技術者の社会的な責任を理解することができる。
- 4-b 様々な文化、歴史などを通して多様な価値観を学ぶことで、相手の立場に立って物事を考えることができる。

(専攻科)

#### **1.人類の未来と自然との共存をデザインする技術者**

- 1-1 人類の歴史や文化を理解する。
- 1-2 人間社会と自然環境とのかかわりを理解する。
- 1-3 技術が社会に及ぼす影響を認識し、地球環境に配慮したものづくりが提案できる能力を身につける。

#### **2.グローバルに活躍する技術者**

- 2-1 日本について深く認識し、世界的な物事に関心を持つ。
- 2-2 論理的な記述及びプレゼンテーション能力を身につける。
- 2-3 外国語で意思疎通を行う能力を身につける。

#### **3.創造力豊かな開発型技術者**

- 3-1 数学、物理、化学など自然科学の基礎知識を身につける。
- 3-2 自分の必要とするレベルで多様な情報機器を利用する能力を身につける。
- 3-3 専門分野の知識と自主的・継続的に学習する能力を身につけ、与えられた制約下で計画的にものづくりの手法を活かして問題を解決できる能力を養う。

#### **4.相手の立場に立ってものを考える技術者**

- 4-1 人としての倫理観を身につけ、善良な市民として社会生活を営む能力を養う。
- 4-2 技術者が社会に対して負う責任を理解する。
- 4-3 異文化を理解し尊重する。
- 4-4 チームを組み、協力しながら問題の解決に向けて計画し、遂行できる能力を養う。

\*3つのポリシー(URLは鹿児島高専 HP より引用)

#### 本科

[機械工学科](#)

[電気電子工学科](#)

[電子制御工学科](#)

[情報工学科](#)

[都市環境デザイン工学科](#)

#### 専攻科

[機械・電子システム工学専攻](#)

[電気情報システム工専攻](#)

[建設工学専攻](#)

\*教育プログラム(一部文章は鹿児島高専 HP より引用)

「環境創造工学」教育プログラム

本校は、本科4年次から専攻科2年次までの4年間を対象にした教育プログラム「環境創造工学」を設定している。この教育プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education)から平成15年度に認定を受けており、4年制大学と同等の教育内容であり、かつ国際的にも通用する教育プログラムとして保証されている。この教育プログラムを修了すると、技術士第1次試験が免除され、「修習技術者」となる資格が得られる。さらに、一定の条件の下での経験年数を経て、技術士の受験資格も得られる。

本校の JABEE 教育プログラムの特長

本校の JABEE 教育プログラムは、工学(融合複合・新領域)関連分野に対応しており、学習・教育到達目標は、専攻科の学習・教育到達目標と同じで、教育到着目標と同じである。育成する技術者像は、人間の社会活動が環境に及ぼす影響を学んで、専門分野及びその他の分野の知識と結びつけることによって、地球環境及び生態系に極力影響を与えない(リサイクル、ローエミッション、エコロジー)、環境に配慮したものづくりができる技術者である。そのために、カリキュラムは、(1)人文科学・社会科学・外国語系、(2)数学・自然科学・情報技術系、(3)基礎工学、(4)専門工学の科目群で構成されている。工学(融合複合・新領域)関連分野で修得すべき知識・能力は、「基礎工学」と「専門工学」の科目を履修することにより身につけることができる。「専門工学」の科目には、次のような特色がある。

1. 環境に配慮する能力を身につけるための環境に関する共通科目をコア科目として必修化している。
2. 自らの関心または必要性に応じて専攻分野以外の科目を履修するために、専攻分野

以外の専門共通科目を指定し、その中から1科目以上修得することを義務付けている。

- 各自の専門分野の知識と1.と2.の知識を結びつけて問題を解決する能力を身につけさせるためのPBL科目(環境創造工学プロジェクト)を必修化している。

また、本教育プログラム2年(本科5年)における卒業研究は、各履修生の所属学科の専門に根ざした創造(ものづくり)に重点を置き、成果は卒業研究発表会で報告されるとともに卒業研究報告書にまとめられる。本教育プログラム3、4年(専攻科1、2年)における特別研究は、多くの能力を総合的に発揮して問題を多角的・複眼的視点から解決する統合化能力を養成するために、各履修生の専門に環境等の他分野の知識・能力を積極的に融合・複合させ、卒業研究とともにデザイン能力の育成を行っている。研究成果は特別研究発表会で報告され特別研究報告書としてまとめられる。また、各履修生の専門分野の学会等で研究成果を発表することを義務付けている。

\*入試形態(URLは鹿児島高専HPより引用)

[入学者募集要項・入学案内\(令和3年度\)](#)

編入学・専攻科 募集要項 DL 不可

\*試験状況及び偏差値や倍率(表は鹿児島高専HPより引用)

偏差値 66

令和2年度 本科志願者状況

学科	定員	推薦選抜			学力選抜			志願者合計	合格内定者数	倍率	入学者
		志願者	合格内定通知	A-C	志願者	倍率*1	合格内定通知				
	A	B	C	D(A-C)	E	F(E/D)	G	H	I(C+G)	J(H/A)	
機械工学科	40	16(2)	16(2)	24	57(1)	2.38	26	73(3)	42(2)	1.83	42(2)

電気電子工学科	40	8(1)	8(1)	32	36 (2)	1.13	34(3)	44(3)	42(4)	1.10	42(4)
電子制御工学科	40	35(3)	21(3) )	19	42	2.21	21	63(3)	42(3)	1.58	42(3)
情報工学科	40	42(1 1)	21(8 )	19	57 (4)	3.00	21(1)	79(1 2)	42(9)	1.98	42(9)
都市環境デザイン工学科	40	23(1 3)	21(1 1)	19	21 (9)	1.11	22(8)	42(2 0)	43(1 9)	1.05	40(1 8)
合計	200	124(30)	87(25)	113	213 (16)	1.88	124(12)	301(41)	211(37)	1.51	208(36)

						)														
--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

\*()内は、女子で内数

\*志願者合計：推薦選抜合格内定者＋学力選抜志願者＋推薦不合格者で学力選抜を受検しない者

\*1 学力選抜における倍率であり、推薦選抜を含んだものではありません。

令和 2 年度 編入学生志願者状況

学科	志願者	合格者	入学者
機械工学科	1	0	0
電気電子工学科	1	0	0
電子制御工学科	2	0	0
情報工学科	1	1	1
都市環境デザイン工学科	0	0	0
合計	5	1	1

\*()内は、女子で内数

令和 2 年度 専攻科志願者状況

	推薦		学力前期		学力後期		社会人		合計		
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	入学者
機械・電子システム工学専攻	12	12	2	2	－	－	0	0	14	14	12
電気情報	8(2)	8(2)	5	2	－	－	0	0	13(2)	10(2)	9(2)

システム 工学専攻											
建設工学 専攻	7	7	2	1	-	-	0	0	9	8	8
合計	27(2)	27(2)	9	5	0	0	0	0	36(2)	32(2)	29(2)

\*( )内は、女子で内数

### 平成 31 年度 本科志願者状況

学科	定員	推薦選抜			学力選抜			志願者 合計	合格 内定 者数	倍率	入学 者
		志願 者	合格 内定 通知	A-C	志願 者	倍率 *1	合格 内定 通知				
		A	B	C	D(A- C)	E	F(E/ D)				
機械 工学科	40	10(1)	10(1)	30	36(3)	1.20	32(0)	46(4)	42(1)	1.15	42(1)
電気 電子 工学科	40	18(2)	17(2)	23	40(4)	1.74	25(5)	57(6)	42(7)	1.43	42(7)
電子	40	24(4)	24(4)	16	51(6)	3.19	18(2)	75(1 0)	42(6)	1.88	41(6)



制 御 工 学 科											
情 報 工 学 科	40	38(15)	27(12)	13	47(6)	3.62	15(3)	74(18)	42(15)	1.85	42(15)
都 市 環 境 デ ザ イ ン 工 学 科	40	22(7)	22(7)	18	53(10)	2.94	20(3)	75(17)	42(10)	1.88	42(10)
合 計	200	112(29)	100(26)	100	227(29)	2.27	110(13)	327(55)	210(39)	1.64	209(39)

\*()内は、女子で内数

\*志願者合計：推薦選抜合格内定者＋学力選抜志願者＋推薦不合格者で学力選抜を受検しない者

\*1 学力選抜における倍率であり、推薦選抜を含んだものではありません。

#### 平成 31 年度 編入学生志願者状況

学科	志願者	合格者	入学者
機械工学科	4	1	1

電気電子工学科	3	1	0
電子制御工学科	2	1	1
情報工学科	2	2	2
都市環境デザイン工学科	1	1	1
合計	12	6	5

\*()内は、女子で内数

#### 平成 31 年度 専攻科志願者状況

	推薦		学力前期		学力後期		社会人		合計		
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	入学者
機械・電子システム工学専攻	9	9	7	6	-	-	0	0	16	15	10
電気情報システム工学専攻	8	8	10(1)	7(1)	-	-	0	0	18(1)	15(1)	12
建設工学専攻	4	4	1	1	-	-	0	0	5	5	5
合計	21	21	18(1)	14(1)	0	0	0	0	39(1)	35(1)	27

\*()内は、女子で内数

#### 平成 30 年度 本科志願者状況

学科	定員	推薦選抜			学力選抜			志願者合計	合格内定者数	倍率	入学者
		志願者	合格内定通知	A-C	志願者	倍率*1	合格内定通知				
		A	B	C	D(A-C)	E	F(E/D)				
機械工学科	40	14	14	26	40(2)	1.54	28 (1)	54 (2)	42 (1)	1.35	42 (1)
電気電子工学科	40	18(3)	18(3)	22	38(1)	1.73	24 (1)	56 (4)	42 (4)	1.40	42 (4)
電子制御工学科	40	10	10	30	23(1)	0.77	31	33 (1)	41	0.83	41
情	40	26(7)	24(7)	16	42(3)	2.63	18	66	42	1.60	42

報 工 学 科		)	)				( 3 )	( 10 )	( 10 )		( 10 )
都 市 環 境 デ ザ イ ン 工 学 科	40	12(6 )	12(6 )	28	46(5)	1.64	30 ( 4 )	58 ( 11 )	42 ( 10 )	1.45	42 ( 10 )
合 計	20 0	80(1 6)	78(1 6)	122	189(1 2)	1.55	131 ( 9 )	267 ( 28 )	209 ( 25 )	1.33	209 ( 25 )

\*)内は、女子で内数

\*志願者合計：推薦選抜合格内定者＋学力選抜志願者＋推薦不合格者で学力選抜を受検しない者

\*1 学力選抜における倍率であり、推薦選抜を含んだものではありません。

#### 平成 30 年度 編入学生志願者状況

学科	志願者	合格者	入学者
機械工学科	3	1	1
電気電子工学科	1	0	0
電子制御工学科	4	3	2
情報工学科	4	2	2

都市環境デザイン工学科	1	1	1
合計	13	7	6

\*()内は、女子で内数

#### 平成 30 年度 専攻科志願者状況

	推薦		学 力 前 期		学 力 後 期		社会人		合計		
	志 願 者	合 格 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	合 格 者	入 学 者
機械・ 電子シ ステム 工学専 攻	8(1)	8(1)	6	1	実 施 い た し ま せ ん		0	0	14(1)	9(1)	9 (1)
電気情 報シス テム工 学専攻	9(1)	9(1)	7	7	実 施 い た し ま せ ん		0	0	16(1)	16(1)	12(1)
建設工 学専攻	6(3)	6(3)	0	0	実 施 い た し ま せ ん		0	0	6(3)	6(3)	6 (3)
合計	23(5)	23(5)	13	8			0	0	36(5)	31(5)	27(5)

\*()内は、女子で内数

#### 平成 29 年度 本科志願者状況

学 定	推薦選抜	学力選抜	志 願	合 格	倍率
-----	------	------	-----	-----	----

科 員	志 願 者	合 格 内 定 29年 1月 30日 通知	A-C	志 願 者	倍 率 *1	合 格 内 定 29年 2月 24日 通知	者 合 計	者 数		
機 械 工 学 科	40	10	10	30	42(2)	1.4	32(1)	52(2)	42(1)	1.3
電 氣 電 子 工 学 科	40	14(2)	14(2)	26	31	1.1	28	45(2)	42(2)	1.1
電 子 制 御 工 学 科	40	24(2)	24(2)	16	41	2.5	18	65(2)	42(2)	1.6
情 報 工 学	40	22(8)	20(8)	20	47(5)	2.3	22(1)	67(13 )	41(9)	1.7

科										
都市環境デザイン工学科	40	11(7)	11(7)	29	44(11)	1.5	31(10)	55(18)	41(17)	1.4
合計	200	81(19)	79(19)	121	205(18)	1.6	131(12)	284(37)	208(31)	1.4

\*( )内は、女子で内数

\*志願者合計：推薦選抜合格内定者＋学力選抜志願者＋推薦不合格者で学力選抜を受検しない者

\*1 学力選抜における倍率であり、推薦選抜を含んだものではありません。

#### 平成 29 年度 編入学生志願者状況

学科	志願者	合格者	入学者
機械工学科	1	1	1
電気電子工学科	1	1	1
電子制御工学科	1	1	1
情報工学科	1	1	1
都市環境デザイン工学科	1	0	0
合計	5	4	4

\*)内は、女子で内数

平成 29 年度 専攻科志願者状況

	推薦		学力前期		学力後期		社会人		合計		
	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	入学者
機械・電子システム工学専攻	10	10	5	3	実施いたしません		0	0	15	13	13
電気情報システム工学専攻	8	8	11(1)	8(1)	1	0	0	0	20(1)	16(1)	11(1)
建設工学専攻	6(1)	6(1)	2	1	1	0	0	0	9(1)	7(1)	7(1)
合計	24(1)	24(1)	18(1)	12(1)	2	0	0	0	44(2)	36(2)	31(2)

\*)内は、女子で内数



\*卒業後の進路状況(URLは鹿児島高専HPより引用)

[本科卒業生 進路状況](#)

[専攻科修了生 進路状況](#)